第壱学年週刊情報誌
學年通信
45回生版
兵庫県立伊川谷高等学校 45回生
発行所　〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
http://www.hyogo-c.ed.jp/~ikawadani-hs/

紙面から

5 多文化共生を目指せ！
4 焼き物コンテスト結果
3 正門閉まってます
2 出るな！悪徳議員生徒
1 10月の行事予定

多文化共生世界を目指せ！ やさしい日本語講演会実施

心がけよう「ハサミの法則」

9月5日(火)の6限目、総合探究&コミュ基礎の時間を活用して『やさしい日本語講演会』を実施しました。

「やさしい日本語って何？」みんな知ってる？今、日本の人口の2.5％は在留外国人の人です。よく、

外国人⇒英語

と考えがちですが、皆が皆英語が母語とは限りません。そして実は多くの人が簡単な日本語でのコミュニケーションを取れるのです。阪神・淡路大震災を機に問題化した『在留外国人のコミュニケーション問題』、その具体的改善策の一つが『やさしい日本語』なのです。

講演会の様子

体育館での講演には3年生も加わってます。演者は『やさしい日本語』の普及に尽力されている吉開章氏です。皆のためにわざわざ横浜から駆けつけてくれました。

ブラジル人の話す日本語を聞き取ると、これがなかなか難しい。

「Yを読まない文化圏の人だと、『ヤマダさん』は『ジャマださん』に聞こえます。」

成る程！勉強になります。

「96.6％の外国人は簡単な日本語なら話せます。ハサミの法則（ハッキリ言う、最後まで言う、短く言う）を心がけて。」

講演の途中にはワークも入りました。4人1組になり、1人が目をつむり残り3人がワードを短文で伝えます。今回のワードは『オチ』です。

「話の最後で言います。」

「それで笑いをとります。」

2人の説明が良かったので、

「分かった、『オチ』や！」

3人目の出番がありませんでした（笑）。

残暑溢れる暑い体育館内、始まる前は『集中どころじゃなく、地獄絵図が展開されてしまうのでは…』と危惧していましたが、その心配はまったく無用、聴く、話す、拍手する、とても感じの良い講演会となりました。講演会は4組Sさんの謝辞で終了しました。

学年全体の講座はこれで終了ですが、コミュニケーション類型は以後5週に渡り『やさしい日本語新聞書き換え講座』が行われます。その最終回（5回目）は、兵庫県NIE推進協議会主催の公開授業として、県をまたいであちこちから見学者が本校に来ます。なんかワクワクするね（笑）。

希望者には実際に『やさしい日本語』活用の場として、10月12日に神戸市立丸山中学校西野分校（在籍生徒の8割が外国籍の夜間中学校です）との交流を企画しています。

皆で広めよう、やさしい日本語
皆で作ろう やさしい世界

謝辞を述べるSさん

速報！焼き物コンテスト結果

展示されている焼き物作品

皆さん、お待たせしました。篠山遠足で行った陶芸体験、その作品を使った『焼き物コンテスト』の結果を発表します。

1位　WMさん（2組）
2位　SRくん（3組）
3位　FAさん（4組）
4位　SRさん（3組）
4位　MKくん（1組）
6位　ADくん（3組）
7位　SRさん（5組）
8位　ORさん（4組）
9位　NTくん（4組）
9位　IRくん（3組）
9位　SKさん（2組）

4位と9位は同点順位です。また投票とは別に、

学校長賞　ADくん（3組）
審査員特別賞　WMさん（2組）

が出ています。

『え？どんな作品だったん？見たい～っ』

そりゃそうだ、どんな作品か見たいよね。それは次号で

お見せしよう！

10月18日です

保護者懇談会の予定

保護者の方々と学年団が顔合わせをする『保護者懇談会』を、10月18日(水)14:30よりC棟3階図書室で予定しています。詳細は後日ご連絡いたします。あらかじめご都合をつけて頂けますと幸いです。皆さまのご出席を心よりお待ちいたします。

學年通信アンケート

ご協力感謝です

三者面談時にお願いいたしました『學年通信アンケート』へのご協力、本当にありがとうございました。結果は後日紙面にて公表させて頂くと共に、今後の紙面改善や通信に関する研究に役立てさせていただきます。

一点だけお詫びを。この通信で毎回ご指摘を受けるのが、『字が小さい！』なのですが、生徒・教師・保護者・地域の人…いろんな立場の人のために、どうしても字が小さくなってしまいます。ご了承の程、何卒お願いいたします。

重要 9月4日から正門閉まってます！

『開かれた学校』を目指している伊川谷高校ですが、昨今の物騒な世の中において『不法侵入者らによる危険な状況』を回避するため、8:30～放課後前まで正門を閉めることになりました。

この時間、学校に用のある方は横の通用門を開けておお入りください。また、お車の方はTEL. No. 078-974-5630へ！

8:30正門閉めかけの様子

注意事項

科目選択等、これからハンコをつく書類の提出がたくさん出てきますが、そういう大切な種類は必ず消えない様に『黒のボールペン』で書いて下さいね。

※無論、消えるボールペンもダメよ！

ネットの怖さを考えよう

SNSの複数アカウント

SNSのアカウントって一人一つとは限らないって知ってましたか？保護者の皆さん。今時の高校生は、複数のアカウントを使い分けてるんです。

友達とのやり取りや、親にみられても良い無難な内容の『本アカ』、本音トークの『裏アカ』、趣味のやり取りに使う『趣味アカ』等々。当然、親は『本アカ』の存在しか知らない訳です。

大丈夫だと思ったら、会った事のない相手でも1対1で会う…、この『不用心さ』が犯罪の温床となっています。『私だけは大丈夫！』この過信こそがショッカー（悪の道）の第一歩になっています。

使い方さえ気を付ければ、これ程便利なモノは無いSNSです。知らぬ間に被害者・加害者にならない様、正しい知識を持った行動および対処を心がけて下さいな。お願いしますっ。

『高校生活、より良き場に』

天性人語48th

1学生もこれから進路の話がどんどん出てくる。将来何がしたいか、何を目指すのかを本気で考えていく時期になってきた。ここで、ふと思った事がある。▼上向きかけていた景気もコロナ・ウクライナ問題で一気に悪化し、日々の生活に追われ、先が見えない大人達。子供達に『先を考えろ』と言いながら、果たしてそれを言っている大人達が、どれだけ先を見通せているのだろうか。▼人生、夢を持って生きる事が大切である。それは若者だけでなく、大人も同じである。いや、大人が率先して夢を語らなければ、子供や若者が未来を語る様になるハズがない。▼子供の頃、あんなにワクワクしながら過ごしていた毎日、未来に向けた夢、それらが歳を追う毎にかすれていってやしないだろうか。仕事、家庭、子育て、いろんな事に理由を付けて、夢を追う事、考える事を諦めてやしないだろうか。『大人』とは、夢を諦める人達の事だろうか。いや、そうでは無い。大人とは本来、『夢を叶える人達』のハズである。▼今こそ、私たち親や教師、すなわち『大人』が子供達に夢を語ろう。昭和の時代、『何かすごい未来が待ってるのでは』と思えた刻を思い出そう。『夢』は若者達だけのものではない。いくつになっても『夢』は持ってるのだ。▼子供も大人も同じである。『できない理由』を探すのは簡単である。大切なのは、『どうすればできるか』を考える事である。再度、私達大人（親や教師）が子供達に『夢』を語ろう。未来は若者だけのものではない。昭和生まれもまだまだイケてる、輝かしい未来が待っているのだ。言い訳せず『夢』に向けて頑張る事ができるかどうか。昭和の『意地』を見せようじゃありませんか。（福田）

夏バテ大丈夫？

兵庫県立
伊川谷高等学校
逍遙歌（2番）
作詞　矢田部 大
作曲　岡村 健治

夏瀬戸内の海鳴りて
紺碧の水にたたずめば
あゝ我が友よ常磐木の
不易の掲示君聞くや

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢

校訓
自主 協同

はがき課題 お疲れ様でした！

残暑お見舞
申し上げます
夏のかき氷は大かせない
暑中お見舞申し上げます
暑中お見舞申し上げます
暑中お見舞申し上げます

読者のページ

School Teacher @ Voice

秋彩るWB（ホワイトボード）

職員室前の学年ホワートボードに描かれた絵です。ちょっと秋心を感じますね。

うさぎさんがぴょん！

知らんけど古典説話

～龍になった平氏たち～　その二

『古典探究』の西山先生書き起こしコーナー

平家物語は、「奢れる人」々、平家一門の因果応報の物語である。死後の世界において彼らに与えられた苦しみは、「龍宮城」の舞台であった。

前回掲載の本文は平家物語『覚一本』からのもので、琵琶法師の語りを文章化したものである。このような本を平家物語諸本の中でも語り本系と分類する。

『覚一本』によれば龍宮城とは、「昔の内裏にははるかにまさりたる」ほどの御殿であり、一門はそこに「ゆゝしげなる礼儀」で控えている。

また『覚一本』は、建礼門院の夢見を「播磨國明石浦」での事と定めるが、これは明石に龍宮城の入口があるとするような民間信仰がかつて存在したためか。

しかし、読み本系の『延慶本』では、龍宮城の所在はもはや何処とも定められず、御殿の様子はいっそう不気味なものとなる。

門戸を固く閉ぢて、『是は龍宮城』と申して、『此の所に入りぬる者は、二度帰る事無し』と申しを、『苦患は無きか』と問ひ侍りしに、新中納言立ち出でて、『一日三時の患へあり。助けてたべ』と申すと覚えて、さめて打ちおどろかれ侍りき。されば、海に入りぬる者は、必ず龍王の眷属となると心得て候ふ。

「畜生道」とは鳥や獣、虫や魚など〝畜生〟の世界を指し、煩悩に満ちた苦しみの世界「六道」のうちの一つである。「龍」は伝説上の生物であり、信仰の対象でもあるが、古典では畜生の一つとして数えられる。

平家一門は自ら壇ノ浦の底深くへと身を投げたことにより龍宮城の「龍畜」となり、畜生道の責め苦を負うこととなったのである。（平家の守神である厳島明神を竜女の現化、厳島神社を龍宮に擬える京側の見方も関わるか）。

居場所も知れぬ水底の、二度と出られぬ龍たちの御殿。

延慶本の示す「龍宮城」とは、平家のための牢獄に他ならない。

龍になった平氏たち。

彼らの救済こそが、生き残りである建礼門院に課せられた罰であり、また物語の最終章『灌頂巻』のテーマとなる。　（続く）

出るな！ 悪徳議員生徒

大切なのは君たち皆の心がけ

実はあまり知られていない事ですが、伊川谷高校には、ごくたまに『悪徳議員生徒』が出現します。この『議員生徒』は国会さながらの答弁を繰り返すのです。

「何で掃除行かなかったんや？」
「忘れました！」
「何で夏課題やらへんかったんや？」
「忘れました」
「何で期日守れへんのや？」
「記憶にございません」
「どういう事か判っていますか？」
「私は悪くありません」
「どうして約束破るんや？」
「聞いてません！」

まさに悪徳議員の様に、すべてを『闇』に葬り去ろうとする答弁（善良な議員の皆さん、ごめんなさい…）。これでは『大事な提出物』もなかなか提出されない訳です。身も心も全てを『イクラちゃん』と化し、何でもバブ～にしてしまおうというこれらの行為に歯止めをかけるのは他でもない、周りに居る良い子のあなた達です。**よろしくネ！**

すべてを忘れ
現実逃避に走る
まくら君

類型・科目選択面談実施中、皆もしっかり考えてね！

1年あれこれ

▼マッキー症候群

どんなときも～
どんなときも～♪
もう恋なんてしないなんて言わないよぜぇたい～♪

その**マッキー**※ではありません。

「じゃあ、マジックの方？」いいえ、ゼブラの油性マーカーのことでもありません。

ここでは『スカート巻き巻き症候群』のことを指します。一時期よりは若干マシにはなりましたが、まだまだマッキー症候群の人は残存しています。某教師の前で巻き巻きしていると、

「コラっ、巻くな言うたやろ！」

なんて事は言われません。でも、その代わりに近くにきて

マッキマッキマッキマッキまーきまき♪

と楽しそうに歌われます。逃げても逃げても追いかけられて歌われます。周りのみんなも笑ってます。お日様も笑ってます。

るーるーるるっるーっ♪

直してくれました。こんな事があちこちで起こってます。

※【用語解説】マッキー　ここでは歌手の槇原敬之さんを指す。代表曲の一つ『もう恋なんてしない』は歌詞に否定形の繰り返しが多すぎて、誰もが『どっちやねん！』とツッコんだ。同時期に『愛は勝つ』を歌ってた人はどこにいった？

▼マチ暑い　9月の初めはまだまだ暑い日が続きました。S君のカッターシャツの胸より下がやたらと黄色く汚れています。

「汚れてるぞ。」

「机でこうなるんですっ」成る程ね。汗がついたシャツと机が擦れて汚れがついちゃうんだね。早く涼しくなれっ。

▼乾いた笑い　2学期2日目の9月4日(月)、皆が登校してきます。

「おはよー、まずは課題考査からやな～」

「ははは っ（汗っ）」

笑い顔が引きつってます。

「笑いが乾いてるぞーっ」

言われちゃいました（笑）。

課題考査の間の様子

▼回収ありがとう　昼休み、弁当を食べている人達がいる一方、夏の課題を一生懸命回収している人達がいます。いろんな教科の課題をまとめ、出席番号順に並び替えてくれている人達がいるということに、皆で感謝の気持ちを。

ありがとー

回収＆並び替え中

▼スリッパ　S君が教室でスリッパを履かずに座っています。横にはKと書かれたスリッパが置かれてます。

「間違われたんか？」

「ハイ…」

他人のスリッパだからと、間違われるのに履かずにいるS君、律儀で立派です。その一方でK君は食堂で友と談笑、本誌編集長が指摘するまで間違いに気づきもしませんでした。

「うぉっ、おっ、おーっ」

気付くの遅すぎです。

「キチンと謝って交換しとき！」

後ほどS君を訪ねると、キチンと自分のスリッパを履いていました。

これにて一件落着

▼不思議な流れ　職員室前のイスに座っている6人の女子を発見！

「どうしたんや？」

「黒田先生待ってるの」

「そうか、じゃ、とりあえず撮っとこか！」

「ピース♥」

パシャっ

とても不思議な流れですね(笑)。でも皆、とてもいい笑顔で写ってます。2学期もこの笑顔を忘れないでねー。

その時の写真です

ほんのり英検準2級

―英検準2級　面接に出る動作の表現―

動詞 build を建てる　　build-built-built

「トラが犬小屋を作っています。」

S	トラが	A tiger
V	**を作る（建てる）**	**build＊**
O	犬小屋＊＊	a doghouse
S	V（現在進行形）	O

＊日本語訳では、「を作る」のところ、英語訳では「を建てる」の build を使いました。ここは make だと工作っぽくなります。愛犬が住む家なので本気で建築しましょう。

五色発見

最近の本通信、発行前の校正チェックが以前に比べとても凄まじく、以前に比べ誤植は大幅に減っています。

が、

ゼロにならないのも事実です。前号（18号）誤植が発見されました。一面天性人語の上の記事『ICT活用研修 教師だって日々勉強です』中の日時に誤りがありました。

誤　8月24日
生　8月23日　⇐

発見者は春岡先生です。来年中国語基礎を選択する人は特にお世話になると思います。もちろん春岡先生には『まくら君複製原画（サイン入り）』をプレゼント。春岡先生、何と3枚目のGETです。みんなも頑張って誤植を見つけ、『まくら君複製原画』をGETだ！

@ 10月の行事予定

1	日		16	月	部室点検
2	月		17	火	中間考査①
3	火	体育大会予行(予備日)	18	水	中間考査②・保護者会
4	水	分野別説明会（講座）	19	木	中間考査③
5	木		20	金	中間考査④・ふるさと貢献清掃活動
6	金	教育相談	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	スポーツの日	24	火	
10	火	NIE公開講座	25	水	大学見学会・進路相談会・教育相談
11	水	分野別説明会(ポスターセッション)	26	木	
12	木	夜間中学校との交流	27	金	
13	金		28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	
			31	火	

※予定は変更する場合があります。

11月3日(金・祝)は全員登校です。進研模試だ